

平塚市 企業版ふるさと納税制度を 活用した取組のご紹介

第2期平塚市まち・ひと・しごと創生推進事業

p.2~5

- 1 子どもを育む環境づくり事業
- 2 活気あふれる産業づくり事業
- 3 高齢者の想いに寄り添う環境づくり事業
- 4 安心・安全で快適なまちづくり事業

注目事業はこちら①②

①知的対流推進事業

p.6~12

(産業振興部 産業振興課)



②平塚駅周辺地区活性化推進事業

p.13~22

(都市整備部 都市整備課)



1 子どもを育む環境づくり事業



1 希望する結婚・妊娠・出産がかなう

- ▶ 若い世代への奨学金返済支援
- ▶ 必要な技術や資格取得に向けた支援
- ▶ 働きながら子育てができる環境づくり など

2 子育てにゆとりが持てる

- ▶ 男性の育児休業取得のための総合支援策の推進
- ▶ 産後の不安に寄り添う支援
- ▶ 柔軟な働き方による子育て時間の確保 など

3 子どもが希望を持って成長する

- ▶ 子どもの可能性を引き出す個別最適で協働的な学びの充実
- ▶ 悩みや課題を抱える子どもに寄り添う相談・支援体制の強化
- ▶ ICTを活用した多様な子どもたちに寄り添った学びの保障 など



2 活気あふれる産業づくり事業



1 技術力・競争力を向上する

- ▶ 施設・設備の整備に対する支援
- ▶ あらゆる産業のスマート化への支援
- ▶ 産業間や、企業・大学・行政の連携の強化 など

2 担い手の育成・確保を支援する

- ▶ 新たな担い手の確保への支援
- ▶ 働き方改革に取り組む企業への支援
- ▶ リスキリングの促進 など

3 経済環境の変化に適応する

- ▶ 円滑な創業・事業承継の促進
- ▶ 産業の活性化に向けたデジタル技術の活用
- ▶ 中小企業の相談対応や、課題解決の支援 など



3 高齢者の想いに寄り添う環境づくり事業



1 健康で元気に活躍する

- ▶ 高齢者の多様な就業機会の確保
- ▶ 知識、経験を活かす機会の創出
- ▶ 趣味や学びなどを通じた交流機会の創出 など

2 住み慣れた地域の暮らしを支援する

- ▶ 医療・介護関係者間における情報共有の支援
- ▶ 介護人材の確保に向けた支援やスマート介護の推進
- ▶ 認知症の早期発見・早期対応 など

3 権利擁護を推進する

- ▶ 高齢者虐待の防止
- ▶ 自分らしい人生の締めくくりに向けた支援
- ▶ 孤立しないための見守り支援 など



4 安心・安全で快適なまちづくり事業



1 防災・減災対策を強化する

- ▶ 防災教育の推進
- ▶ 避難体制の確保に向けた支援
- ▶ 橋りょうや下水道における耐震化の推進 など

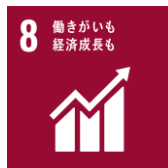
2 生活拠点づくりを推進する

- ▶ 地域特性を踏まえた生活利便施設の誘導
- ▶ 平塚駅周辺地区における多機能化の促進
- ▶ 魅力ある店舗づくりや商店街づくりの支援 など

3 暮らしを支えるネットワークを充実する

- ▶ 持続可能な公共交通の確保
- ▶ 重層的支援体制の整備
- ▶ 地域課題の解決を図る機会の創出 など





平塚市企業版ふるさと納税募集事業①

平塚市産業振興部産業振興課

① 知的対流推進事業

産学公等連携による知識共創で

様々な課題解決へ



東京大学生産技術研究所との連携協定に基づく
海洋再生可能エネルギー研究開発に関する支援 他

概要

多様な主体が連携し
社会課題の解決や産業振興を目的に取り組む
最先端の技術開発や実証プロジェクトを支援

目的

プロジェクトの成果を市内に繋げ
持続可能なまちとして時代の変化に
対応できる土壌づくり

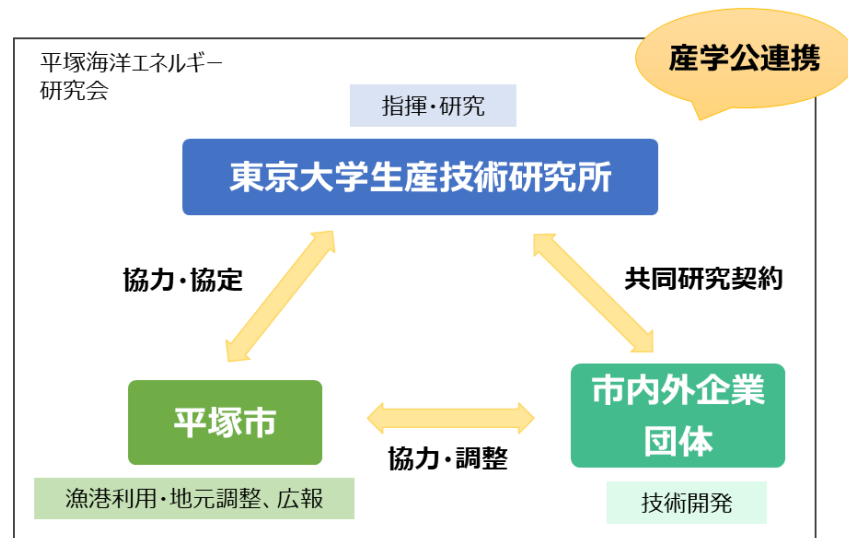


特に企業の皆様に ご支援／ご寄附 いただきたい**プロジェクト**

東京大学生産技術研究所との連携協定に基づく 波力発電の研究開発

海洋活用技術の研究開発を推進するとともに、新産業創出及び人材育成等に寄与することを目的に協定を締結

脱炭素技術として有望な波力発電関連分野での新産業創出に向け、産学公が連携のもと今日に至るまで事業を企業版ふるさと納税などで支援



これまでの取組

2016年

- 平塚海洋エネルギー研究会 発足

2018年

- 東京大学生産技術研究所が、CO2排出削減技術を開発する環境省の委託事業に選ばれ、平塚波力発電所の設置が決定

2019年

- 発電装置を設置、経済産業省の使用前検査に合格後、平塚波力発電所として正式に稼働し海域実証試験を開始

2022年

- 環境省の委託事業の終了により撤去

2023年

- 次世代波力発電に向け研究開発を継続
- 地方創生応援税制に係る大臣表彰 受賞（県内初）

2024年

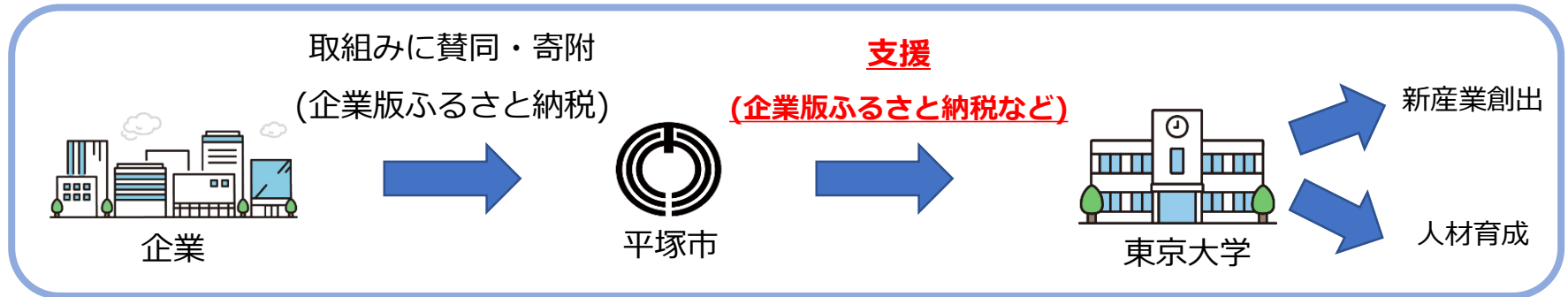
- 次世代波力発電の研究開発ほか、これまでの取組みの成果を様々な分野に拡大するため協定延長



2022年撤去済



自見大臣と津田副市長



💡 支援内容

- ☞ 企業版ふるさと納税などの外部資金を活用した資金援助
- ☞ 実証実験フィールドの提供

💡 得られる成果

- ☞ 海洋活用技術の研究開発拠点化

**研究開発継続には
多額の外部資金獲得が課題です**





平塚市の当事業に 寄附を決定した理由は？

- 当社が目指す**サステナビリティ方針**と、（東大の研究内容である）波力発電実証実験との親和性が（取組目的や進め方など複数観点から）高いと考えました
- **カーボンニュートラル**に資するもので、**地域性の高い**取組（海のある平塚市×東大の海洋再生可能エネルギー研究開発）だったため
- 波力発電の**今後の可能性**を評価しました
- **独自性の高い取組である**ことが魅力的に映りました



平塚市の当事業に寄附をして よかったことは？

- 当社では実現できない再生可能エネルギーに資する取組を、**企業版ふるさと納税というかたちで支援**できたことがよかった
- まだ普及していない「波力発電」の研究開発への寄附は、「**将来への投資**」という意味で、非常に意義のあるものだったと考えています
- **従業員に再生可能エネルギーを意識してもらうきっかけ**になりました

新たな
ビジネス
展開

企業認知度
ブランド
向上

その他



SDGsに
寄与

など



その他の
企業の生の声も
YouTubeで
公開中



LINEヤフー(株)



(株)ウィルプラス
ホールディングス

産学公等が連携し取組む

知的対流推進事業に

ご支援・ご賛同をお願いいたします



事業紹介HP



記録動画①



記録動画②

連絡先

平塚市産業振興部産業振興課 川口

☎ 0463-21-9758

✉ sangyo-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp

HP https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sangyo/page33_00163.html

お気軽に
お問い合わせ
ください♪



8

働きがいも
経済成長も

11

住み続けられる
まちづくりを

17

パートナーシップで
目標を達成しよう

p.13

平塚市企業版ふるさと納税募集事業②

平塚市都市整備部都市整備課

平塚駅周辺地区の活性化に向けた地域主体のまちづくりの支援

②平塚駅周辺地区活性化推進事業



背景

商店街を取り巻く環境の変化
インターネットの普及
新しい商業施設の出店

賑わいの低下
歩行者通行量の減少
小売り業の減少

平塚駅周辺地区活性化推進事業

若手商業者を中心とした団体
「平塚まちなか活性化隊」が行う
地域主体の活動の推進

ソフト面（本事業）

平塚駅周辺地区将来構想

公共空間の活用方法等を含めた
まちづくりの方向性や実現手法
を示す（R6年度策定）

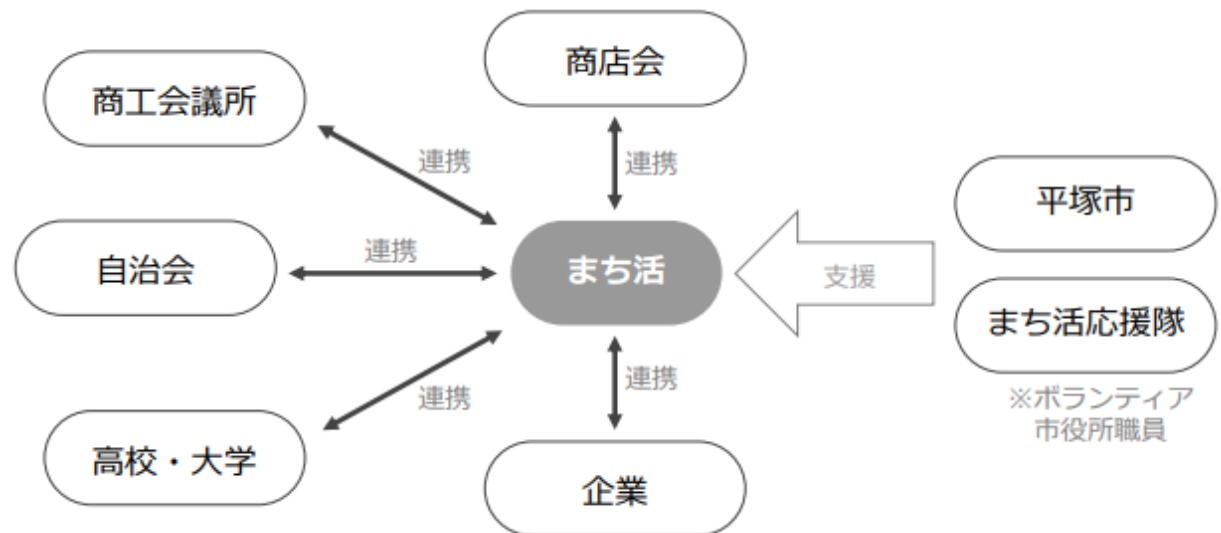
ハード面

平塚駅周辺地区の活性化

目的 平塚駅周辺地区の活性化や持続可能なまちづくりの実現

内容 若手商業者を中心とした団体「平塚まちなか活性化隊」
(通称：まち活) が行う**地域主体のまちづくり**の推進

様々な主体と
連携



まちなかベース「きちきち」の 開設・運営

- ◆多様な人の活動拠点、自由に滞留できる場所、
チャレンジの場となる**コミュニティハブ**として
開設
- ◆地域の商業者や住民による交流の場、学生の部活動、
チャレンジショップ、マルシェなどの
様々な用途で活用

⇒R 5 年度稼働率 **年間平均126.5%（463回／366日）**



出店支援

- ◆「きちきち」を**チャレンジショップ**として
活用した商業者が、商店街で**新規出店**
 - ◆オープンに向けても、まち活メンバーが工事や広告の相談、
内装の珪藻土塗りの手伝いなどのサポート
- ⇒H30年度～R 4 年度の5年間で**12件の空き店舗減少**
(空き店舗データベース作成・新規出店関連情報の周知)



イベントによる商店街の魅力の情報発信

◆イベントにあわせて**商店街の魅力を発信**

◆イベント会場に店舗紹介を掲示等することで、
来場者が商店街の店舗を知る契機とする

例) 自慢のお店紹介

→アンケート回答者に店舗で使用できる
クーポンを配布



公共空間を活用した滞留スペースの設置

◆道路等に人工芝やテーブル、イスを設置し、
滞留スペースを作る**社会実験**を実施

◆実施結果を検証し、
今後の**まちなかの整備等の検討材料**として
活用

例) 青空ファミリースペース



商店街や通りごとの まちづくりビジョンづくり

- ◆通りごとに**進めたいまちづくりの内容**を
設定したまちづくりのビジョン作成の推進

例) 什器の設置による通りの雰囲気づくりを実施



情報発信・P R活動

- ◆まち活のホームページやSNS、チラシにより
「きちきち」で実施される**イベント**や**まちなかの店舗の情報**を発信

例) イベントカレンダー

- ◆宿泊者向けの食事場所の案内チラシを作成、
平塚駅周辺のホテルに配架

例) ひらつか定食&居酒屋まっぷ



◆新しいまちづくりへの関わり

◆まちなかや「きちきち」を活用したイベントの実施

▶ チャレンジの場・事業展開の場として活用

◆商業者、学生、他の事業者など、 様々な主体・地域のステークホルダーと交流・連携

▶ 新たな事業展開の可能性・ビジネスチャンスの創出

◆地域とともに活動することで企業の理解を得る機会

▶ 企業のP R

◆地域とともに課題達成へ取り組む

▶ 地域貢献・企業イメージの向上

〔事例〕 寄附をきっかけとした地域主体の活動への参加

平塚信用金庫様

※信金中央金庫様からの寄附をきっかけに連携

- ◆ まちなかベース「きちきち」にて、顧客の商品のブラッシュアップ・マーケティング・販路拡大を目的として開催
- ◆ 当日は約300人が来場。このほかにも、まち活と共催で「きちきち」を使用してマルシェ等を開催し、出店者からも好評を得て継続的に取組を実施



「圏央道の宝物グランプリ販売会IN平塚」

〔事例〕 寄附をきっかけとした地域主体の活動への参加

日本たばこ産業株式会社様

- ◆多様な事業者や団体に参加を呼びかけ、地域貢献や環境問題を共通ワードに、最終的には地域改善や各種事業へ結びつけることを期待し、ワークショップを開催
- ◆参加者からは、異業種交流ができた、社会課題がビジネスチャンスにつながり得ることを実感できた等のコメント



「ゴミ問題の“今を知る”」

ご寄附いただいた場合は…

- ◆感謝状の送付
- ◆ホームページ掲載



企業様をPRさせていただきます

平塚駅周辺地区の活性化

持続可能なまちづくりの実現

に向けて

地域主体のまちづくりや
エリアマネジメントなどに
ご興味を持っていた企業の皆様

寄附だけでなく、本事業へのご提案・ご相談大歓迎です！

平塚まちなか活性化隊



HP



Facebook



Instagram

連絡先

平塚市都市整備部都市整備課

☎ 0463-21-8783

✉ machi-j@city.hiratsuka.kanagawa.jp

HP https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/machizukuri/page54_00022.html